



REMOTE + MIC CABLE /FOR MMCX CONNECTOR

KBR101 取扱説明書

1 ご使用上の注意

警告

- ・自転車やオートバイ、自動車等の運転をしながら使用しないで下さい。運転中のご使用は道路交通法により固く禁じられています。(詳しくは各都道府県の「道路交通法施行細則・運転者の遵守事項」を御覧ください) また、周囲の音が聞き取れない為、交通事故の原因となります。屋外でのランニングや、歩きながら使用する時も、周囲の状況に充分ご注意ください。踏切、駅のホーム、工事現場、自動車や自転車の往来がある所など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないで下さい。
- ・就寝時には使用しないで下さい。事故や体調不良の原因となります。
- ・乳幼児の手の届かない所に保管して下さい。事故やケガの原因になります。
- ・故障した場合直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へ修理を依頼して下さい。そのままご使用になると火災や感電の恐れがあります。
- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して使用しないで下さい。聴力に悪い影響を与える事があります。
- ・使用中、肌に合わないと感じた時は早めに使用を中止し医師にご相談下さい。
- ・本製品はリチウムポリマー電池を使用しております。強い衝撃や火気のあるところもしくは高温になる場所では使用しないで下さい。重大な事故に繋がる恐れがあります。
- ・機器の分解または改造は絶対に行わないで下さい。接続している機器や本機の故障の原因となります。また、分解、改造に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有償となります。また、分解改造による事故も弊社では一切保証し兼ねます。

！ 取り扱い上のご注意

- ・落とす、ぶつけるなどの強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因になります。
- ・温水、海水や多湿環境で使用しないで下さい。また、水没させないで下さい。故障、音質劣化の原因になります。
- ・力や重さを加えたまま長時間放置しないで下さい。変形する恐れがあります。
- ・湿気やほこり、油煙、湿気が多い場所や直射日光の当たる場所には置かないで下さい。変質や変色。故障の原因となります。
- ・汚れは乾いた柔らかい布で拭き取って下さい。特にプラグ部の汚れはこまめに拭き取って下さい。音質の劣化や音途切れの原因となります。
- ・イヤークリップは消耗品です。日常の使用や長期の保存により劣化します。破損、消耗した場合は交換して下さい。
- ・感染症防止の為、ご使用後はイヤークリップを乾いた布で拭いて下さい。また、定期的に本体から外し、水洗いして完全に乾燥させて下さい。本体は水で濡らした柔らかい布等で拭き、常に清潔に保って下さい。

2 ペアリング

- 1 LED が青と赤で点滅するまで、本機中央のボタンを押し続けます。
- 2 再生機器で、「Bluetooth Music」を選択します。
※再生機器側のペアリング設定に関しましては再生機器の取扱説明書等をご参照ください。
- 3 ペアリングに成功すると LED が青に点灯します。

3 本体の充電

赤い LED が点灯した場合は、電池残量が少なくなっています。下記の手順に従って充電してください。

警告：充電する前に、室温が 0℃～45℃であることを確認してください。

- 1 付属のケーブルを使用して、イヤフォンを充電デバイスへ接続します。
- 2 充電中、LED は赤く点灯します。また、ご使用の再生機器によっては充電状態を表示することが可能です。
※充電状況の表示に関しましてはご使用の再生機器の取扱説明書をご参照ください。
- 3 充電が完了すると、LED はオフになります。ご使用の再生機器によっては充電がフルであることを確認することが可能です。

4 リモートコントロール

本機中央の各ボタンを押すことで再生機器のリモートコントロールが可能です。

各操作に関しましては下記表をご参照ください。

中央のボタン

電源 ON	5 秒長押し
電源 OFF	5 秒長押し
ペアリング開始	LED が青と赤で点滅するまで長押し
再生 / 一時停止	1 回クリック
電話に出る / 電話を切る	着信時 1 回クリック
着信拒否	着信時 3 秒長押し
コールバック (リダイヤル)	2 回クリック

上下のボタン

ボリューム調節	+ または - を 3 秒以上長押し
次の曲へ (スキップ)	+ を 1 回クリック
現在の曲の頭へ (リピート再生)	- を 1 回クリック
前の曲へ (スキップ)	- を 2 回クリック
音声ガイドの中国語、英語の切り替え	+ と - を同時に長押し

5 より良い音の為に

- ◆ タイツなサイズのイヤパッドを選びます。(耳栓のように)
- ◆ ケーブルを耳の後ろに回して耳がふさがれた状態を保てるようにします。
- ◆ 汚れが溜まらないよう、ケーブルおよびイヤホン本体を定期的に掃除してください。
- ◆ 製品が損傷した場合は、お近くの楽器店様または弊社までお問い合わせください。
イヤホンを取り外した状態で修理・交換をご依頼ください。